

須知高校生のみなさんへ

令和3年度 第3学期終業式 式辞

今年度も新型コロナウイルス感染症対策のため、学校行事等の中止や変更などがあり、さらに、消毒や換気など様々な面でストレスの多かった1年間だったと思います。

みなさんの中には、学習や部活動、学校行事などで楽しい思い出や良い結果を出すことができた人もいれば、なかなか結果が出ず、悔しい思いをした人もいると思います。明日から始まる春休みは、自分自身で今年度1年間の成果と課題を整理して、次の学年に繋げる準備期間にして欲しいと思います。

さて、終業式にあたり、みなさんには、卒業式で話をしたイチローさんの話をしたいと思います。イチローさんはみなさんも知っているとおり、日本のプロ野球とアメリカのメジャーリーグで活躍された野球選手です。そのイチローさんがメジャーリーグで活躍されていた頃、イチローさんはハドソン投手に何試合も抑え込まれていました。その時のインタビューで記者の方がイチローさんに「ハドソン投手は、できれば対戦したくない苦手なピッチャーですか」と尋ねました。するとイチローさんは「いえ、彼は私というバッターの可能性を引き出してくれる素晴らしいピッチャーです。だから私も練習をして彼の可能性を引き出せるバッターになりたいですね」と答えられました。その翌年にはイチローさんはメジャーリーグ年間最多安打記録を樹立されました。このようにイチローさんは試練や困難があっても、自分を成長させるチャンスと捉えておられました。

みなさんも今後、高校生活を送っていく中で様々な試練や困難に立ち向かう場面があると思います。そんな時こそ、前向きに自分を成長させるチャンスと捉えて立ち向かって欲しいと願っています。苦手なことから避けるのではなく、試練や困難を乗り越えようとする努力は必ず自分を成長させてくれますので、乗り越えた後の成長した自分をイメージして何事にも取り組んで欲しいと思います。

結びにあたり、新型コロナウイルス感染症については、新規感染者数が減少しつつあり、まん延防止等重点措置が今月の21日で解除されることになりましたが、まだまだ油断できませんので、引き続き感染防止をしながら有意義な春休みを過ごしてください。

4月の始業式では、元気な姿で再会できることを楽しみにしています。

以上で3学期終業式の式辞とします。

令和4年3月18日

須知高校 校長 湯川 佳秀